



## 第56回 企業経営動向調査 2017年7月～9月

筑波総研株式会社 研究員 家内 祐太

この調査は、茨城県内企業の経営状況を把握し、結果を還元・共有することを目的に、四半期ごとにアンケートを実施しているものである。2003年12月に開始し、今回で56回目となる。調査の概要は以下のとおりである。

|         |  |
|---------|--|
| 調査対象期間  | 2017年7～9月実績、2017年10～12月、2018年1～3月見通し   |
| 調査方法    | 郵送による記名式アンケート  |
| 調査対象    | 茨城県内主要企業 928 先<br>回答企業数 444 社 (回答率 47.8%)  |
| 業種別内訳   | 製造業 138 社 (31.1%)、非製造業 306 社 (68.9%)   |
| DI 算出方法 | 前年同期と比較して <b>好転・増加・上昇</b> した (もしくはする見通し) と回答した企業の割合から、 <b>悪化・減少・低下</b> した (もしくはする見通し) と答えた企業の割合を差し引いて算出する。 |

### 1. 概況 (景況天気図、自社業況判断、設備投資)

(1) 景況天気図は前回の「曇り」から改善し「薄曇り」。先行き2017年10～12月、2018年1～3月は引き続き「薄曇り」となる見通し

景況天気図は、全産業で前回調査 (2017年4～6月) 実績の「曇り」から改善し「薄曇り」となった。景況天気図平均値は、全産業で△4と前回調査実績比2ポイント改善した。この内訳をみると、売上・生産DIは△2.9と同1.9ポイント改善し「減少」超幅が縮小、経常利益DIは△7.2と同4.6ポイント改善し「減少」超幅が縮小、資金繰りDIは△3.0と同0.4ポイント悪化し「悪化」超幅が拡大した。

こうした背景として、企業は仕入れ価格の上昇一服から収益環境が改善傾向にあるなか、製造業では、輸出の一時的な減少や公共・住宅投資の減少から、足もと生産・出荷の伸び悩みがみられる。一方、非製造業では、雇用・所得環境の更なる改善から個人消費が持ち直しつつあり、売上が回復してきている。

業種別にみると、製造業は、△4と前回調査実績から4ポイント悪化したが、景況天気図は前回同様「薄曇り」となった。その他製造業 (窯業・土石、鉄鋼等、△5、同4ポイント改善) が改善したものの、食料品 (△1、同16ポイント悪化)、金属製品 (△8、同5ポイント悪化)、機械 (△1、同3ポイント悪化) が悪化した。非製造業は、△5と同4ポイント改善し、景況天気図は前回の「曇り」から改善し「薄曇り」となった。サービス業・飲食業 (0、同7ポイント改善)、小売業 (△12、同13ポイント改善)、運輸業 (△4、同5ポイント改善) 等が改善した。

先行き、全産業は、2017年10～12月は△1と今回調査実績から3ポイント改善し、天気図も引き続き「薄曇り」となる見通し。2018年1～3月は0と10～12月に比べ1ポイント改善するものの、天気図は引き続き「薄曇り」となる見通しである。業種別にみると、製造業は、10～12月が6と改善、1～3月が3と悪化するがプラス圏で推移し、非製造業は、10～12月が△4、1～3月が△1と期を追って改善する見通しである。企業は人手不足の更なる強まりを警戒しているものの、世界経済や国内経済の回復に加え、為替円安・株高傾向の持続を受け、先行きの事業計画を上方修正しているものとみられる。

(2) 自社業況判断DIは1.9ポイント改善し、「悪化」超幅が縮小

自社業況判断DI (「好転」 - 「悪化」) は、全産業で△6.2となり、前回調査実績に比べ1.9ポイント改善し「悪化」超幅が縮小した。製造業は△3.1と同0.2ポイント悪化し、「悪化」超幅が拡大、非製造業は△7.6と同2.7ポイント改善し、「悪化」超幅が縮小した。

先行きは、全産業は、2017年10～12月は「悪化」超幅が縮小し、2018年1～3月は「好転」超に転じる見通し。製造業は、10～12月は「好転」超に転じ、1～3月は横ばいで推移する見通し。非製造業は、10～12月、1～3月と期を追って「悪化」超幅が縮小する見通しである。

(3) 設備投資を実施した企業の割合は、前回調査実績比2.6ポイント増加

設備投資を実施した企業の割合は、全産業で28.8%と前回調査実績に比べ2.6ポイント増加した。製造業(40.6%←34.0%)、非製造業(23.5%←22.8%)ともに増加した。

また、前年同期調査実績と比べると、全産業は同水準(28.8%←28.8%)となった。製造業は同3.3ポイント増加(40.6%←37.3%)、非製造業は同1.4ポイント減少(23.5%←24.9%)した。

設備投資の目的は、最も多いのは、全産業・製造業・非製造業ともに、前回調査同様「現有設備の維持・更新」、次いで「売上増加・能力拡充」となっている。前回調査実績に比べ最も増加した目的は、全産業、製造業が「合理化・省力化」、非製造業が「新製品開発・新分野進出」である。

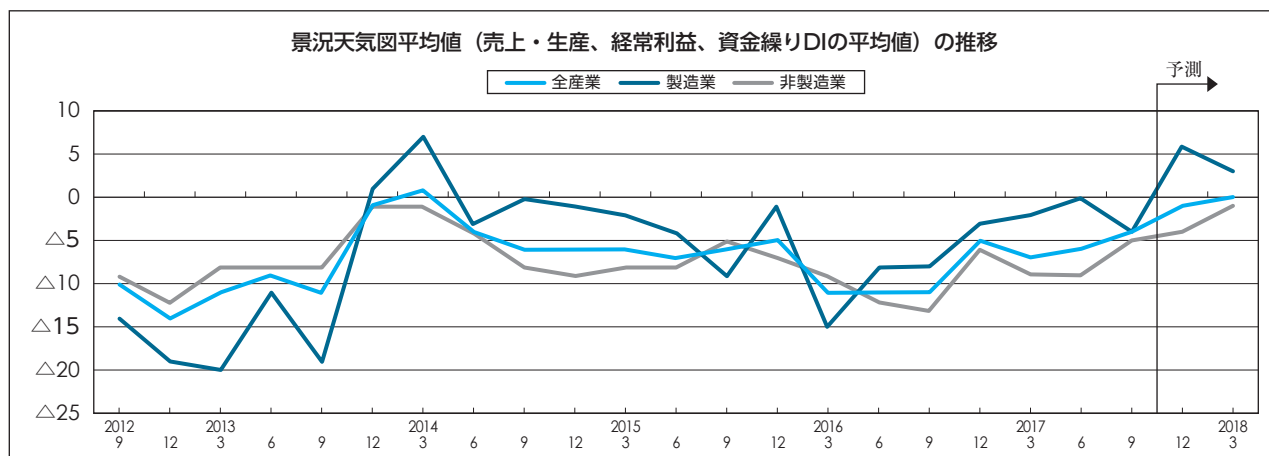
先行きの設備投資実施予定企業の割合は、全産業で2017年10~12月は24.3%と7~9月実績に比べ減少し、2018年1~3月は18.9%と10~12月見通しに比べさらに減少する見通しである。

2. 業種別景況天気図〔「売上・生産」・「経常利益」・「資金繰り」DIの平均値〕

|           | 売上・生産、経常利益、資金繰りDIの平均値 |                |                   |                 | 景況天気図          |                |                   |                 |
|-----------|-----------------------|----------------|-------------------|-----------------|----------------|----------------|-------------------|-----------------|
|           | 2017/4~6<br>実績        | 2017/7~9<br>実績 | 2017/10~12<br>見通し | 2018/1~3<br>見通し | 2017/4~6<br>実績 | 2017/7~9<br>実績 | 2017/10~12<br>見通し | 2018/1~3<br>見通し |
| 全産業       | △6                    | △4             | △1                | 0               |                |                |                   |                 |
| 製造業       | 0                     | △4             | 6                 | 3               |                |                |                   |                 |
| 食料品       | 15                    | △1             | 5                 | 4               |                |                |                   |                 |
| 繊維        | △8                    | △8             | 0                 | 17              |                |                |                   |                 |
| 木材・木製品    | 0                     | 0              | 0                 | 0               |                |                |                   |                 |
| 金属製品      | △3                    | △8             | 9                 | 6               |                |                |                   |                 |
| 機械        | 2                     | △1             | 4                 | △3              |                |                |                   |                 |
| その他製造業    | △9                    | △5             | 6                 | 3               |                |                |                   |                 |
| 非製造業      | △9                    | △5             | △4                | △1              |                |                |                   |                 |
| 建設業       | △4                    | △4             | △5                | △6              |                |                |                   |                 |
| 卸売業       | △15                   | △14            | △8                | 0               |                |                |                   |                 |
| 小売業       | △25                   | △12            | △13               | △10             |                |                |                   |                 |
| 運輸業       | △9                    | △4             | △6                | △4              |                |                |                   |                 |
| 情報通信業     | 28                    | 28             | 22                | 28              |                |                |                   |                 |
| サービス業・飲食業 | △7                    | 0              | 2                 | 6               |                |                |                   |                 |

※平均値は小数点第1位四捨五入

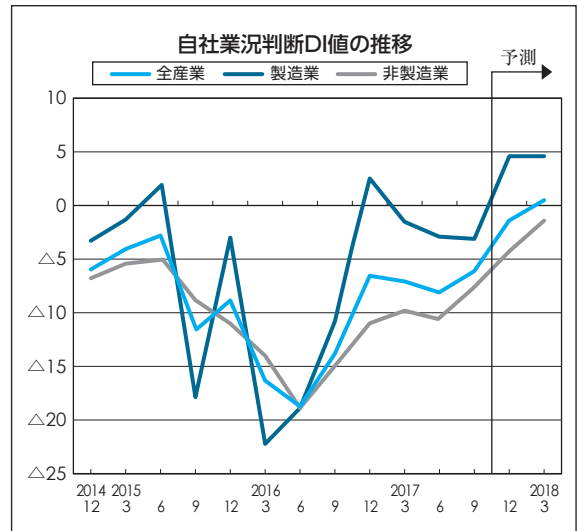
| 景況天気図の説明 |          |         |        |          |            |
|----------|----------|---------|--------|----------|------------|
| 平均値      | 100 ~ 30 | 29 ~ 10 | 9 ~ △5 | △6 ~ △30 | △31 ~ △100 |



### 3. 業種別自社業況判断DI

|           | 2017/4~6<br>実績 | 2017/7~9<br>実績 | 2017/10~12<br>見通し | 2018/1~3<br>見通し |
|-----------|----------------|----------------|-------------------|-----------------|
| 全産業       | △8.1           | △ <b>6.2</b>   | △1.4              | 0.5             |
| 製造業       | △2.9           | △ <b>3.1</b>   | 4.6               | 4.6             |
| 食料品       | 14.8           | <b>7.1</b>     | 0.0               | △3.4            |
| 繊維        | 0.0            | <b>0.0</b>     | 0.0               | 25.0            |
| 木材・木製品    | 0.0            | <b>0.0</b>     | 0.0               | 0.0             |
| 金属製品      | △6.5           | △ <b>10.3</b>  | 17.9              | 14.3            |
| 機械        | 0.0            | <b>0.0</b>     | 4.0               | 0.0             |
| その他製造業    | △13.6          | △ <b>7.0</b>   | 0.0               | 4.7             |
| 非製造業      | △10.3          | △ <b>7.6</b>   | △4.2              | △1.4            |
| 建設業       | △7.2           | △ <b>9.6</b>   | △2.4              | △3.8            |
| 卸売業       | △12.2          | △ <b>16.2</b>  | △11.4             | △2.8            |
| 小売業       | △25.6          | △ <b>7.5</b>   | △15.0             | △7.7            |
| 運輸業       | △8.6           | △ <b>6.1</b>   | △6.1              | △9.1            |
| 情報通信業     | 33.3           | <b>20.0</b>    | △40.0             | △40.0           |
| サービス業・飲食業 | △9.1           | △ <b>4.3</b>   | 4.3               | 8.6             |

※自社業況判断DI=「好転」企業割合-「悪化」企業割合



### 4. その他のDI

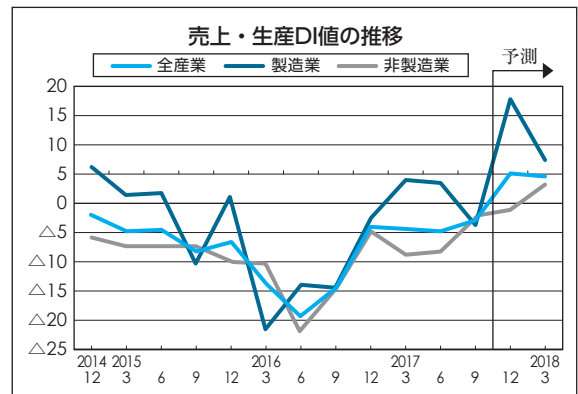
#### (1) 売上・生産DI

①売上・生産DI 全産業は、△2.9と前回調査実績に比べ1.9ポイント上昇、非製造業は、△2.5と同6.0ポイント上昇し、各々「減少」超幅が縮小した。製造業は、△3.7と同7.3ポイント低下し、「減少」超に転じた。

②売上・生産DIの見通し 全産業、製造業は、2017年10~12月は「増加」超に転じ、2018年1~3月は「増加」超幅が縮小する見通し。非製造業は、10~12月は「減少」超幅が縮小、1~3月は「増加」超に転じる見通しである。

|      | 2017/4~6<br>実績 | 2017/7~9<br>実績 | 207/10~12<br>見通し | 2018/1~3<br>見通し |
|------|----------------|----------------|------------------|-----------------|
| 全産業  | △4.8           | △ <b>2.9</b>   | 5.1              | 4.6             |
| 製造業  | 3.6            | △ <b>3.7</b>   | 17.8             | 7.4             |
| 非製造業 | △8.5           | △ <b>2.5</b>   | △1.1             | 3.2             |

※売上・生産DI=「増加」企業割合-「減少」企業割合



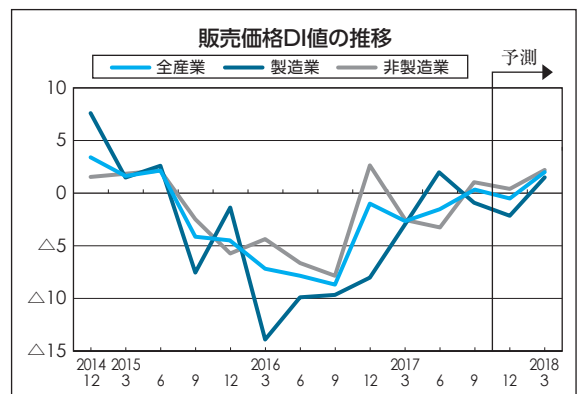
#### (2) 販売価格DI

①販売価格DI 全産業は、0.5と前回調査実績に比べ1.9ポイント上昇、非製造業は、1.1と同4.2ポイント上昇、卸・小売業は、2.5と同3.6ポイント上昇し、各々「上昇」超に転じた。製造業は、△0.7と同2.9ポイント低下し、「低下」超に転じた。

②販売価格DIの見通し 全産業は、2017年10~12月は「低下」超に転じ、2018年1~3月は「上昇」超に転じる見通し。製造業は、10~12月は「低下」超幅が拡大し、1~3月は「上昇」超に転じる見通し。非製造業は、10~12月は「上昇」超幅が縮小し、1~3月は「上昇」超幅が拡大する見通し。卸・小売業は、10~12月は「上昇」超幅が縮小し、1~3月は「上昇」・「低下」超幅がゼロとなる見通しである。

|         | 2017/4~6<br>実績 | 2017/7~9<br>実績 | 2017/10~12<br>見通し | 2018/1~3<br>見通し |
|---------|----------------|----------------|-------------------|-----------------|
| 全産業     | △1.4           | <b>0.5</b>     | △0.5              | 2.0             |
| 製造業     | 2.2            | △ <b>0.7</b>   | △2.2              | 1.5             |
| 非製造業    | △3.1           | <b>1.1</b>     | 0.4               | 2.2             |
| うち卸・小売業 | △1.1           | <b>2.5</b>     | 1.3               | 0.0             |

※販売価格DI=「上昇」企業割合-「低下」企業割合

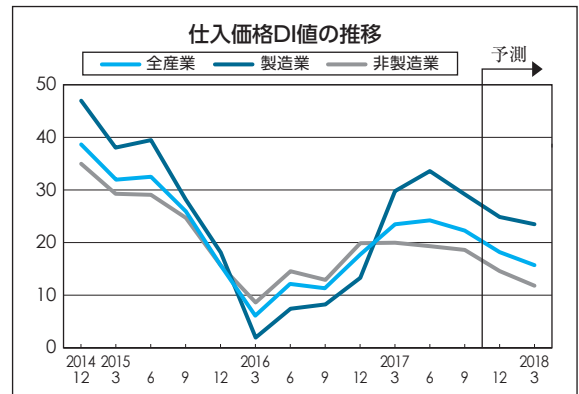


(3) 仕入価格DI

- ①仕入価格DI 全産業は、22.2と前回調査実績に比べ2.1ポイント低下、製造業は、29.1と同4.7ポイント低下、非製造業は、18.7と同0.9ポイント低下、卸・小売業は、19.0と同6.9ポイント低下し、各々「上昇」超幅が縮小した。
- ②仕入価格DIの見通し 全産業、製造業、非製造業、卸・小売業ともに、2017年10～12月、2018年1～3月と期を追って「上昇」超幅が縮小する見通しである。

|         | 2017/4~6<br>実績 | 2017/7~9<br>実績 | 2017/10~12<br>見通し | 2018/1~3<br>見通し |
|---------|----------------|----------------|-------------------|-----------------|
| 全産業     | 24.3           | <b>22.2</b>    | 18.1              | 15.7            |
| 製造業     | 33.8           | <b>29.1</b>    | 24.8              | 23.5            |
| 非製造業    | 19.6           | <b>18.7</b>    | 14.7              | 11.8            |
| うち卸・小売業 | 25.9           | <b>19.0</b>    | 10.3              | 5.2             |

※仕入価格DI=「上昇」企業割合-「低下」企業割合

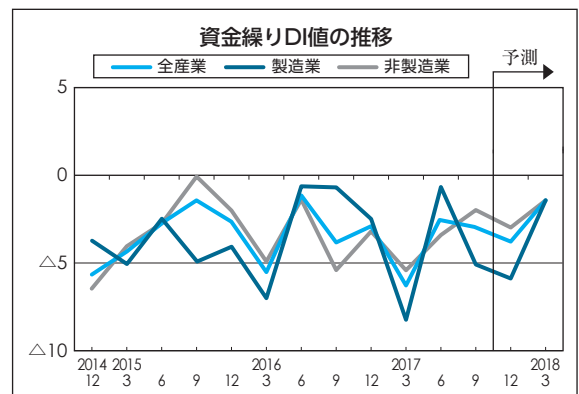


(4) 資金繰りDI

- ①資金繰りDI 全産業は、△3.0と前回調査実績に比べ0.4ポイント低下、製造業は、△5.1と同4.4ポイント低下し、各々「悪化」超幅が拡大した。非製造業は、△2.0と同1.4ポイント上昇し、「悪化」超幅が縮小した。
- ②資金繰りDIの見通し 全産業、製造業、非製造業ともに、2017年10～12月は「悪化」超幅が拡大し、2018年1～3月は「悪化」超幅が縮小する見通しである。

|      | 2017/4~6<br>実績 | 2017/7~9<br>実績 | 2017/10~12<br>見通し | 2018/1~3<br>見通し |
|------|----------------|----------------|-------------------|-----------------|
| 全産業  | △2.6           | <b>△3.0</b>    | △3.9              | △1.4            |
| 製造業  | △0.7           | <b>△5.1</b>    | △5.9              | △1.5            |
| 非製造業 | △3.4           | <b>△2.0</b>    | △3.0              | △1.4            |

※資金繰りDI=「好転」企業割合-「悪化」企業割合

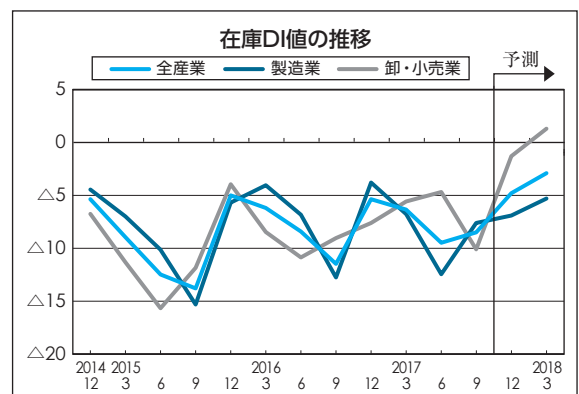


(5) 在庫DI

- ①在庫DI 全産業（製造業および卸・小売業）は、△8.5と前回調査実績に比べ1.0ポイント上昇、製造業は、△7.6と同5.0ポイント上昇し、各々「過剰」超幅が縮小した。卸・小売業は、△10.1と同5.4ポイント低下し、「過剰」超幅が拡大した。
- ②在庫DIの見通し 全産業、製造業は、2017年10～12月、2018年1～3月と期を追って「過剰」超幅が縮小する見通し。卸・小売業は、10～12月は「過剰」超幅が縮小し、1～3月は「不足」超に転じる見通しである。

|       | 2017/4~6<br>実績 | 2017/7~9<br>実績 | 2017/10~12<br>見通し | 2018/1~3<br>見通し |
|-------|----------------|----------------|-------------------|-----------------|
| 全産業   | △9.5           | <b>△8.5</b>    | △4.8              | △2.9            |
| 製造業   | △12.6          | <b>△7.6</b>    | △6.9              | △5.3            |
| 卸・小売業 | △4.7           | <b>△10.1</b>   | △1.3              | 1.3             |

※在庫DI=「不足」企業割合-「過剰」企業割合



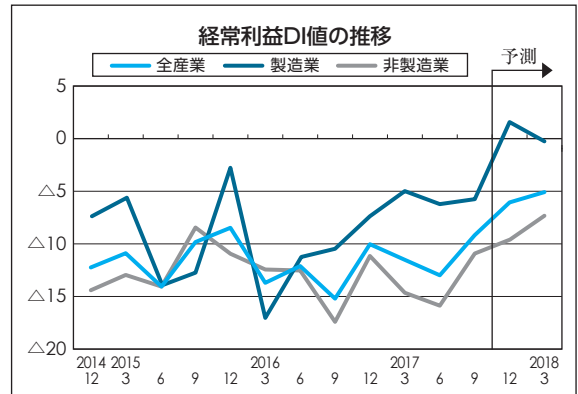
## (6) 経常利益DI

①経常利益DI 全産業は、△7.2と前回調査実績に比べ4.6ポイント上昇、製造業は、△2.9と同0.7ポイント上昇、非製造業は、△9.1と同6.2ポイント上昇し、各々「減少」超幅が縮小した。

②経常利益DIの見通し 全産業、非製造業は、2017年10～12月、2018年1～3月と期を追って「減少」超幅が縮小する見通し。製造業は、10～12月は「増加」超に転じ、1～3月は「増加」超幅が縮小する見通しである。

|      | 2017/4～6<br>実績 | 2017/7～9<br>実績 | 2017/10～12<br>見通し | 2018/1～3<br>見通し |
|------|----------------|----------------|-------------------|-----------------|
| 全産業  | △11.8          | △7.2           | △3.3              | △2.1            |
| 製造業  | △3.6           | △2.9           | 5.9               | 3.7             |
| 非製造業 | △15.3          | △9.1           | △7.5              | △4.8            |

※経常利益DI=「増加」企業割合-「減少」企業割合



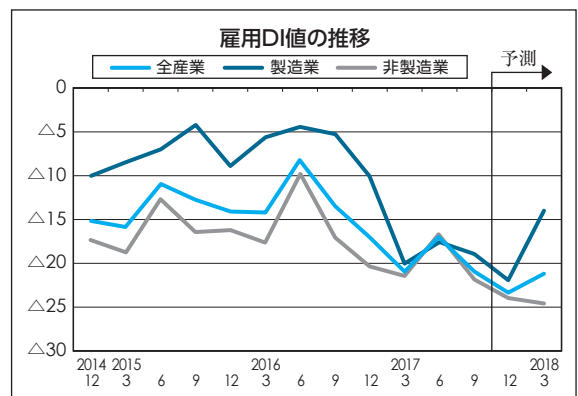
## (7) 雇用DI

①雇用DI 全産業は、△21.0と前回調査実績に比べ4.0ポイント低下、製造業は、△19.0と同1.3ポイント低下、非製造業は、△21.9と同5.2ポイント低下し、各々「不足」超幅が拡大した。

②雇用DIの見通し 全産業、製造業は、2017年10～12月は「不足」超幅が拡大し、2018年1～3月は「不足」超幅が縮小する見通し。非製造業は、10～12月、1～3月と期を追って「不足」超幅が拡大する見通しである。

|      | 2017/4～6<br>実績 | 2017/7～9<br>実績 | 2017/10～12<br>見通し | 2018/1～3<br>見通し |
|------|----------------|----------------|-------------------|-----------------|
| 全産業  | △17.0          | △21.0          | △23.4             | △21.2           |
| 製造業  | △17.7          | △19.0          | △22.1             | △14.0           |
| 非製造業 | △16.7          | △21.9          | △24.0             | △24.6           |

※雇用DI=「過剰」企業割合-「不足」企業割合



## 5. 設備投資

### (1) 設備投資実績・計画の比率

(単位：%)

|                 | 実施企業割合<br>(合計) | 100万円以上の<br>設備投資割合 | 100万円未満の<br>設備投資割合 |
|-----------------|----------------|--------------------|--------------------|
| 実績(17/4～6)全産業   | 26.2           | 9.7                | 16.5               |
| 製造業             | 34.0           | 9.9                | 24.1               |
| 非製造業            | 22.8           | 9.6                | 13.2               |
| 実績(17/7～9)全産業   | 28.8           | 9.9                | 18.9               |
| 製造業             | 40.6           | 11.6               | 29.0               |
| 非製造業            | 23.5           | 9.2                | 14.4               |
| 計画(17/10～12)全産業 | 24.3           | 12.2               | 12.2               |
| 製造業             | 33.3           | 16.7               | 16.7               |
| 非製造業            | 20.3           | 10.1               | 10.1               |
| 計画(18/1～3)全産業   | 18.9           | 9.0                | 9.9                |
| 製造業             | 25.4           | 10.1               | 15.2               |
| 非製造業            | 16.0           | 8.5                | 7.5                |

※設備投資実績・計画で100万円以上の設備投資と100万円未満の設備投資の両方があった場合は、100万円以上の件数にカウントした

※実績・計画の比率=実績・計画ありの企業数÷回答企業数×100

(2) 設備投資の目的

(単位: %)

|                 | 能力増加・<br>拡充 | 省力化・<br>合理化 | 品質の<br>向上 | 現有設備の<br>維持・更新 | 新製品開発・<br>新分野進出 | 福利厚生 | 公害防止 | 研究開発 | その他 |
|-----------------|-------------|-------------|-----------|----------------|-----------------|------|------|------|-----|
| 実績(17/7～9)全産業   | 37.5        | 28.1        | 15.6      | 57.8           | 10.2            | 1.6  | 3.1  | 1.6  | 2.3 |
| 製造業             | 44.6        | 42.9        | 21.4      | 48.2           | 16.1            | 1.8  | 5.4  | 3.6  | 1.8 |
| 非製造業            | 31.9        | 16.7        | 11.1      | 65.3           | 5.6             | 1.4  | 1.4  | 0.0  | 2.8 |
| 計画(17/10～12)全産業 | 38.0        | 30.6        | 17.6      | 61.1           | 6.5             | 3.7  | 3.7  | 1.9  | 0.9 |
| 製造業             | 50.0        | 39.1        | 17.4      | 54.3           | 13.0            | 4.3  | 4.3  | 4.3  | 0.0 |
| 非製造業            | 29.0        | 24.2        | 17.7      | 66.1           | 1.6             | 3.2  | 3.2  | 0.0  | 1.6 |
| 計画(18/1～3)全産業   | 42.9        | 28.6        | 17.9      | 61.9           | 8.3             | 2.4  | 2.4  | 2.4  | 1.2 |
| 製造業             | 48.6        | 37.1        | 17.1      | 68.6           | 17.1            | 2.9  | 5.7  | 5.7  | 0.0 |
| 非製造業            | 38.8        | 22.4        | 18.4      | 57.1           | 2.0             | 2.0  | 0.0  | 0.0  | 2.0 |

※設備投資目的別の比率:項目別回答数÷実績・計画ありの企業数×100

※複数回答のため合計は100%を超える。網かけの数字は上位3項目

- ①設備投資の目的の上位3項目は、全産業、製造業、非製造業ともに、第1位:「現有設備の維持・更新」、第2位:「売上増加・能力拡充」、第3位:「合理化・省力化」である。
- ②前回に比べ増加した項目の第1位は、全産業、製造業は、「合理化・省力化」、非製造業は、「新製品開発・新分野進出」である。
- ③前回に比べ減少した項目の第1位は、全産業、製造業は、「現有設備の維持・更新」、非製造業は、「品質の向上」である。

6. 経営上の問題点

(単位: %)

| 2017/7～9月実績 | の売上・<br>生産の<br>停滞・<br>減少 | 経人<br>費件<br>増費<br>増加等 | 仕原<br>入材<br>高 | 製品・<br>商品<br>不安 | 調資<br>達金<br>不足<br>難 | 悪資<br>金<br>繰<br>化り | 設生<br>備産<br>不能力<br>不足 | 省合<br>力理<br>化化<br>不足 | 求人<br>手<br>不<br>足<br>難 | そ<br>の<br>他 |
|-------------|--------------------------|-----------------------|---------------|-----------------|---------------------|--------------------|-----------------------|----------------------|------------------------|-------------|
| 全産業         | 43.0                     | 23.2                  | 17.1          | 10.6            | 3.8                 | 5.9                | 7.7                   | 12.8                 | 52.9                   | 2.3         |
| 製造業         | 39.9                     | 23.2                  | 23.2          | 16.7            | 2.9                 | 2.9                | 18.8                  | 15.2                 | 57.2                   | 0.7         |
| 素材業種        | 38.1                     | 9.5                   | 9.5           | 9.5             | 0.0                 | 0.0                | 19.0                  | 33.3                 | 66.7                   | 0.0         |
| 加工業種        | 46.4                     | 21.4                  | 23.2          | 19.6            | 1.8                 | 0.0                | 19.6                  | 10.7                 | 48.2                   | 0.0         |
| その他業種       | 34.4                     | 29.5                  | 27.9          | 16.4            | 4.9                 | 6.6                | 18.0                  | 13.1                 | 62.3                   | 1.6         |
| 非製造業        | 44.4                     | 23.2                  | 14.4          | 7.8             | 4.2                 | 7.2                | 2.6                   | 11.8                 | 51.0                   | 2.9         |
| 建設業         | 42.5                     | 20.7                  | 12.6          | 4.6             | 2.3                 | 5.7                | 3.4                   | 11.5                 | 60.9                   | 1.1         |
| 卸売業         | 51.4                     | 24.3                  | 35.1          | 13.5            | 2.7                 | 10.8               | 0.0                   | 13.5                 | 29.7                   | 0.0         |
| 小売業         | 57.4                     | 6.4                   | 17.0          | 17.0            | 4.3                 | 12.8               | 2.1                   | 4.3                  | 27.7                   | 2.1         |
| 運輸業         | 39.4                     | 39.4                  | 3.0           | 3.0             | 6.1                 | 3.0                | 3.0                   | 9.1                  | 69.7                   | 3.0         |
| 情報通信業       | 16.7                     | 16.7                  | 16.7          | 0.0             | 0.0                 | 16.7               | 0.0                   | 16.7                 | 83.3                   | 0.0         |
| サービス業・飲食業   | 40.6                     | 28.1                  | 10.4          | 6.3             | 6.3                 | 5.2                | 3.1                   | 15.6                 | 53.1                   | 6.3         |

※比率:項目別回答数÷回答企業数×100(複数回答のため合計は100%を超える) 網かけは上位3項目

※素材業種:繊維、パルプ・紙、化学、鉄鋼、非鉄金属

加工業種:金属製品、一般機械、電気機械、輸送用機械、精密機械

その他業種:食料品、木材・木製品、窯業・土石、その他製造業

- ①経営上の問題点の上位3項目は、全産業、非製造業は、第1位:「人手不足・求人難」、第2位:「売上・生産の停滞・減少」、第3位:「人件費等経費増加」、製造業は、第1位:「人手不足・求人難」、第2位:「売上・生産の停滞・減少」、第3位:「人件費等経費増加」及び「原材料・仕入高」である。
- ②前回に比べ増加した項目の第1位は、全産業、製造業、非製造業ともに、「人手不足・求人難」である。
- ③前回に比べ減少した項目の第1位は、全産業、製造業、非製造業ともに、「原材料・仕入高」である。